

議会報告会

報告書



平成 27 年 5 月
海 老 名 市 議 会

海老名市議会報告会開催概要

○ 目 的

開かれた議会を目指し、市民の負託に的確に応えられるよう議会活動の状況等について説明責任を果たすとともに、市民の意見や要望等を広聴するなど、市民との対話の機会を図るため、議会が主体となって議会報告会を開催する。

○ 実施主体

海老名市議会

（海老名市議会 議会改革特別委員会）

○ 実施日時、実施場所、参加人数

- ・平成27年5月21日（木） 午後7時から
門沢橋コミュニティーセンター 参加人数：41人
- ・平成27年5月23日（土） 午後1時30分から
上今泉コミュニティーセンター 参加人数：79人



門沢橋コミュニティーセンター



上今泉コミュニティーセンター

○ 実施内容

【第1部】

平成27年度予算について／3月議会について

3常任委員会（総務・文教社会・経済建設）からの報告

【第2部】

みなさんのご意見をお聞かせ下さい

（議会改革について・子ども施策について）

【報告】

第1部

第1部では、平成27年度予算と平成27年度第1回定例会（3月議会）の議案についての報告を行い、参加者からの質問を受けました。

平成27年度予算については、冒頭議長より総括説明を行い、続いて各常任委員会（総務→文教社会→経済建設の順）より、全体を通して予算審査をする過程の中で出された意見を紹介しました。あらかじめ委員会内で今回説明することを決定しておいた2つの事業について、詳細に出された意見や要望など審議したプロセスについての説明を行いました。

また、平成27年度第1回定例会（3月議会）の議案についてもあらかじめ委員会内で決定した2つのテーマについて、審査されたプロセスについて説明しました。

ここでは、予算、議案のどちらも案件中身の具体的な内容説明ではなく、各常任委員会の委員が、審査において、それぞれ、どのような意見や要望を行なったかという、決定までのプロセスについて説明するようにしたことでした。

それぞれのテーマは

○ 総務常任委員会

<議案>

- ・海老名市防犯カメラの設置及び運用に関する条例の制定
- ・海老名市非常勤特別職等の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

<予算>

- ・市税等財源確保について、人件費について
- ・マイナンバー制度について

○ 文教社会常任委員会

<議案>

- ・海老名市いじめ防止条例の制定
- ・海老名市保育所条例の一部改正

<予算>

- ・生活困窮者自立支援事業費
- ・ひびきあう教育推進事業

○ 経済建設常任委員会

<議案>

- ・海老名市空き家空き地の適正管理に関する条例の制定
- ・海老名市西口特定公共施設設置条例の制定

<予算>

- ・犬猫等管理事業費
- ・住宅リフォーム助成事業

○ 参加者からの質疑・意見

<門沢橋コミセン>

- ・ 自由通路利用の有料化について
- ・ 市債の残高について
- ・ 教育委員、選挙管理委員の報酬日額化について

<上今泉コミセン>

- ・ 防犯カメラについて
- ・ いじめについて
- ・ 補助金のあり方について

第2部

第2部は、意見聴取の場として「みなさんのご意見をお聞かせください」という設定で行いました。

内容は、議会改革特別委員会において、事前に市民の皆様から意見を聞きたいテーマを2つ選定し、それぞれに対して意見をいかがいました。

テーマは、「議会改革について」と「子育てに関する事業について」とし、1テーマごとにそれぞれご意見を伺いました。

「議会改革について」

今まで海老名市議会で行ってきた事を体系図で説明し、その内容についてのご意見をいただきました。

また、市民の皆様から意見を聞くこととしていた、議員出退盤の設置についてや議会報告会自体の開催についての意見を伺いました。

【参加者からの質疑・意見】

<門沢橋コミセン>

- ・ 議員定数について
- ・ 視察のあり方について
- ・ 土日の議会について
- ・ 女性の市議会議員数について
- ・ 子ども議会の開催を
- ・ 被選挙権の要件遵守の徹底を



<上今泉コミセン>

- ・ 政務活動費について
- ・ 議会報告会の報告書の作成について
- ・ 議員提案による条例制定してほしい

「子育てに関する事業について」

子育てに関して、どんな事業を行っていくことが必要かという意見を伺うこととし、さまざまな意見をいただくことができました。



【参加者からの質疑・意見】

＜門沢橋コミセン＞

- ・子どもの貧困について
- ・中学校給食について
- ・学校の教育現場について

＜上今泉コミセン＞

- ・待機児童対策について
- ・出産費用の消費税分の補助を
- ・もっと保育現場をみてほしい



【アンケート結果】

◇5/21 門沢橋コミセン

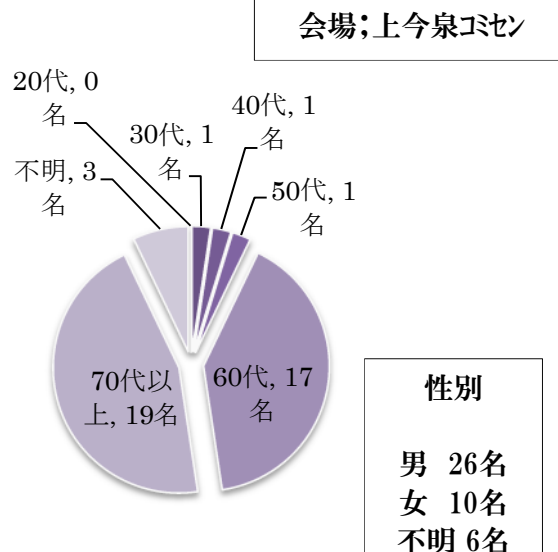
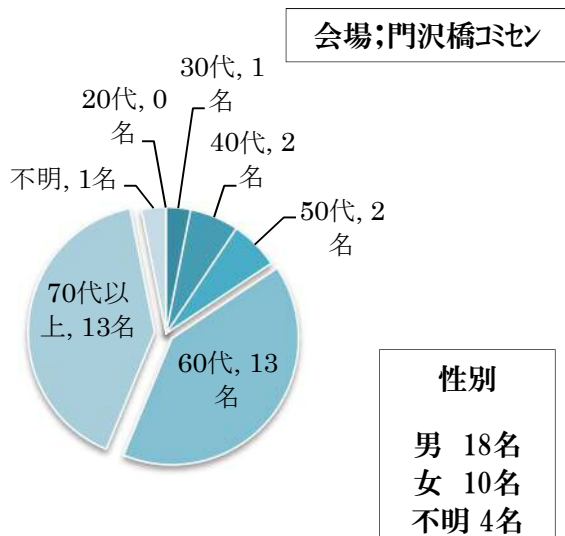
来場者 41名 アンケート回収率 78% (32枚)

◇5/23 上今泉コミセン

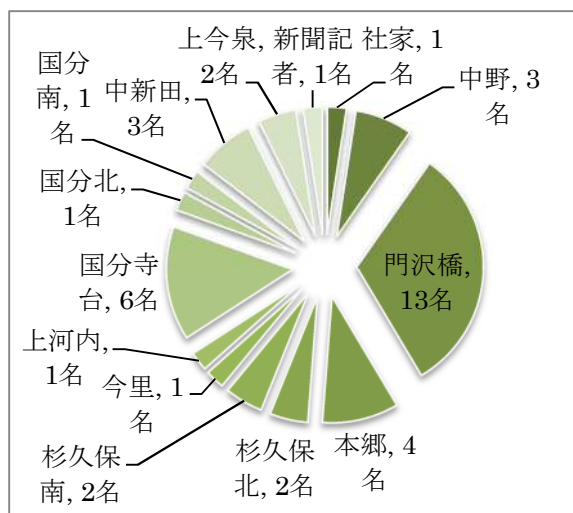
来場者 79名 アンケート回収率 55% (44枚)

□年代 (20代・30代・40代・50代・60代・70代以上)

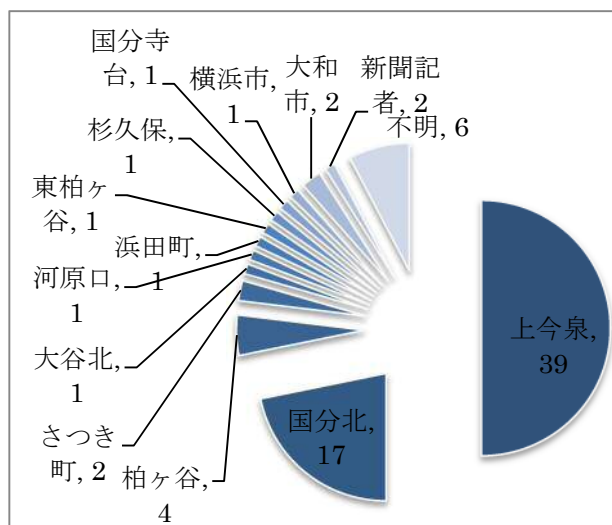
□性別 (男性・女性)



□お住まいの地域（例：国分南など）
※受付票をもとに集計しています
門沢橋コミセン



上今泉コミセン



1 議会報告会の開催は何で知りましたか。

ア) ホームページ

イ) フェイスブック・ブログ【市議会・議員 4名・その他（知人）】※上今泉
フェイスブック・ブログ【市議会・議員 5名・その他（ ）】※門沢橋

ウ) 自治会回覧

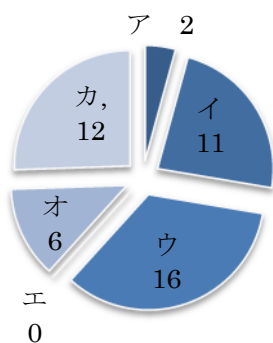
エ) 駅頭チラシ配布

オ) 新聞・タウン誌

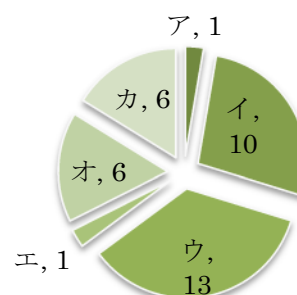
カ) その他（議会だより、議員から直接聞いた 2、ボランティア作業中）※上今泉

その他（駅前ポスター、議会報告書、図書館、議員、オンブズマン）※門沢橋

上今泉コミセン



門沢橋コミセン



2 開催場所について

ア) よい

イ) 変更したほうがよい

【ご意見】

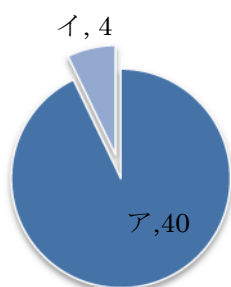
—上今泉—

- ・中間地域を入れて 3ヶ所
- ・はじめて来る人がわかりやすい場所（駅の近く）
- ・3会場にする（回収を増やす）
- ・机のあるところ

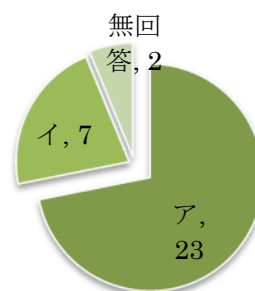
—門沢橋—

- ・会場が狭いため、各常任委員会の入れ替えが大変なため、大きい会場がよい
- ・イス席を増やしてほしい
- ・イス席にしてほしい
- ・地域中間点に追加して3日間に
- ・ビナレッジ、市役所、保育所、小学校

上今泉コミセン



門沢橋コミセン



3 開催日について

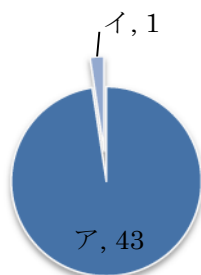
ア) よい

イ) 変更したほうがよい

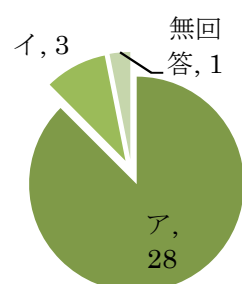
イ) 変更したほうがよい

- ・平日の夜間 ※上今泉
- ・土日（都内で働く者が参加できない）
- ・経費の問題ではなく、どのように住民に働きかけていくかが必要 ※門沢橋

上今泉コミセン



門沢橋コミセン



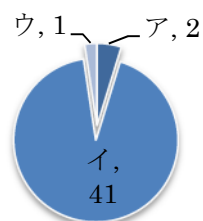
4 開催時間について

ア) 遅い イ) ちょうどよい ウ) 早い

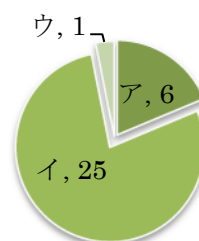
【ご意見】

- ・いろいろためしてみたいかがか。

上今泉コミセン



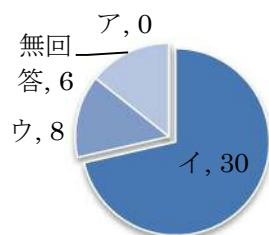
門沢橋コミセン



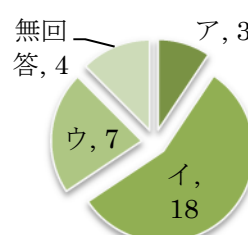
5 報告会の会議の長さ

ア) 長い イ) ちょうどよい ウ) 短い

上今泉コミセン



門沢橋コミセン



6 報告会の内容について

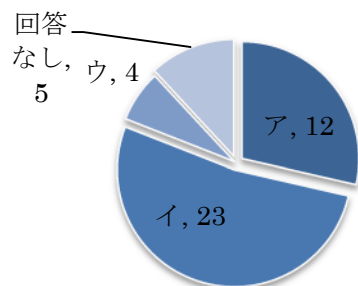
○第1部について

ア) 興味をもった

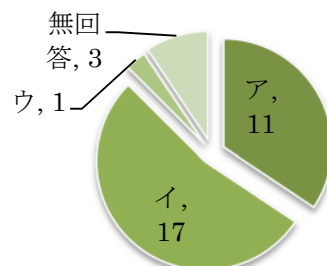
イ) ふつう

ウ) つまらなかった

上今泉コミセン



門沢橋コミセン



【ご意見】

—上今泉—

- ・市議会のしくみ、決定までの経過が少しですがわかった
- ・説明が直接顔を見ながら聞ける
- ・空き家、空き地の適正管理にやっと目が向けられたことは、ありがたい
- ・もっと幅広い委員会からの報告を受けたかった（時間の制約もあると思うが）
- ・空き家の有効利用を考えたほしい
- ・もう少し、具体的な話しが聞きたかった
- ・改革の内容ではない。改革しているところがわからない

—門沢橋—

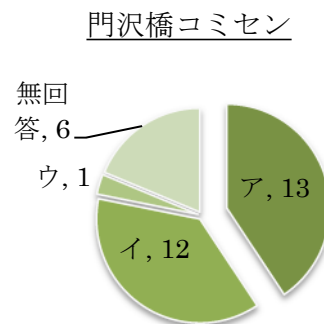
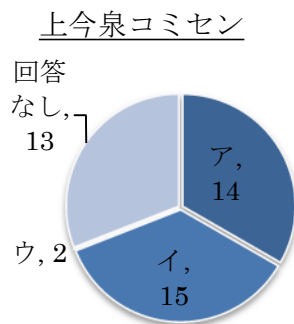
- ・報告内容と資料の関連があいまい
- ・詰め込みすぎ、もっと時間をとるべき
- ・内容がわかりにくい
- ・資料が不足（質疑、意見）、採択（すべての一覧）、所管一覧(部署名)
- ・初の試みのせいか、顔見世報告会といった感じ

○第2部について

ア) 興味をもった

イ) ふつう

ウ) つまらなかった



【ご意見】

—上今泉—

- ・気軽に発言できる雰囲気よかった
- ・焦点がしぼられたらもっと良い
- ・市民目線による意見は貴重である
- ・もう1点追加し、テーマを3点ぐらいにしたらどうか
- ・質問を自由にさせてほしい

—門沢橋—

- ・要望を出す（出せる）ことは大変によい
- ・時間が短い
- ・質問しづらい雰囲気
- ・質問に議員個人の答えがほしい
- ・この会の開催が一大進歩

7 今後、このような報告会が開催される際には参加したいと思いますか。

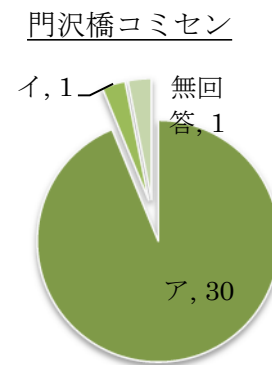
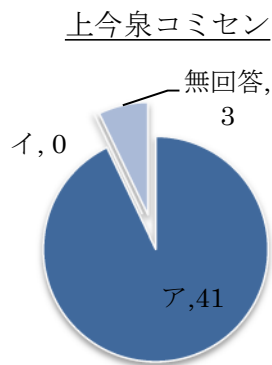
ア) 参加したい

イ) 参加しない

(参加したくない理由：)

【ご意見】

- ・年齢がかたよっているので、広くPRしてほしい



8 今後、議会報告会で取り上げてもらいたいテーマ

()

—上今泉—

- ・海老名市をどういう市にしていけるか。という合意はあるのでしょうか。そういう点が話し合われたら、テーマにしてほしいです。
- ・経済的な観点ばかりが強調されていますが、違和感を感じています。少子高齢社会で安心した生活をどう作り上げていったら良いか市議会で考えていると思いますので。
- ・新ニュースになった件の場合の市議会としての活動状況。
例えば、多発の給食異物混入事件など
- ・議員の中で、1期2期の人が22人中、14人います。
今まで、古い議会を見てきましたが、若い人が積極的に発言して議会を変えてください。

- ・当局からの議題毎の賛否数を示してほしい。当局との交渉結果についても知らせて頂きたい。
- ・議員としての活動内容
- ・近い将来、社会を担う人材を健全に育てるために、大人の Work-Life-Balance を確保する必要があると思います。そのためには、個人の努力は限界があるため、社会全体が働き方への認識を改めなければなりません。さまざまな企業への働きかけを考えていただきたい。海老名市から発信していただきたい。
- ・指定管理導入、大規模商業施設誘致の是非について
- ・男女共同参画について
- ・平和憲法について
- ・地域活動活性化(市民参加の福祉)を市と市民の共働でおこなっていくことについて
- ・議員定数、議員報酬について
- ・本会議場の傍聴席の2階を一部1階に、配置変更願いたい(5席ぐらい)
- ・ふるさと納税制度を海老名市では実施しないように取り上げてもらいたい。
税金納めてお返し等自治体のやることではない。

—門沢橋—

- ・一般参加者の自由は質問にすべき。議会側の一方的テーマはやめるべき
- ・結婚しないまたは出来ない若者を結びつける機会を！子どもを増やすための手順として先ず
- ・これからの高齢化に伴い、認知症が増えます。認知症の診療できる医者の要請。
自治会が高齢者なのでたよりにするのはちょっとちがうのではいか。
- ・第1回目としては、こんなものかもしれない。ご苦労さまです。
- ・学校教育について、予算、各施策について

貴重なご意見の数々ありがとうございました。今後の参考とさせていただきます。

9 今日の議会報告会に関するご意見・ご質問

いただきましたご質問等については、後日ホームページなどで回答する

(

)

―上今泉―

Q：教育予算について（ひびきあう教育予算）

何故、有償ボランティアなのか、質問したいと思います。ボランティアではなく、正規職員としての位置づけが望ましいと思う。

A：従前は、無償でした。今年度から交通費、昼食代（実費相当分）として謝礼を支払うのが適当と考え、予算計上しました。

Q：平成27年度主要事業が16億円（市広報合算）。市の予算約400億円
主要事業費が4%は普通か

A：広報等でお示ししている主要事業について、全国的にといった考え方はありません。海老名市では毎年度実施する事業で市民に関わりが大きいと判断するものや新規に開始する事業などを選択して広報等で市民に周知しているものです。
したがって、予算に占める割合も毎年度一定ではありませんし、事業の件数も変わりますので、ご了承願います。

Q：中央図書館改費9億9千万円は歳出のどの項目か。土木費？その他？

A：その他（教育費）になります。

Q：食の創造館への指定管理者制度の1.8億円については

A：その他（教育費）になります。

Q：公共施設再編計画策定 1200万円については

A：その他（総務費）になります。

以下の内容については、ご意見として承わせていただきます。

―上今泉―

- ・ 広報、ホームページ、自治会回覧など有りますが、知らないという人が多かった。
図書館やコミセンへ掲示し、利用者への（若い人）アピールも必要。
- ・ 若い人がそれぞれのグループの『トップ』をもぎ取ってください。
- ・ 登庁状況提示について。
議会開催日（時間帯も含め）であることを併記して掲示するのが望ましい。
- ・ 全地区で続けてほしい。
- ・ 今後も引き続き開催してください。
- ・ 選挙のときだけではなく、議員はもう少し町内に足を運んでほしい。
- ・ 市政のしくみがわからなかったのも、説明が理解できないことが多かった。
- ・ 資料が見やすく、大変よかった。報告書など楽しみにしています。
- ・ 毎年の開催を希望。別の会場も検討してほしい。
市の広報にも開催を告知してほしい。

- ・事前ペーパー質問の採用。
- ・多くの市民が集まり、活発でレベルの高い質問が多く、民度の高さを感じました。
- ・意見、質問の範囲が限定されているので、少し範囲を広く自由質問にしてほしい。時間が短い。
- ・添付資料類がわかりにくい。わかりやすいものに改善してほしい。
- ・各委員会報告のレジメがあると、より理解しやすい。

—門沢橋—

- ・議会改革については、市民に問うより、自分たちの問題意識の中から本気で取り組みればよい。
- ・議会が今までより身近に感じられたので、とにかくこの「はじめの一步」を高く評価したいです。海老名の議員さんが改革に向かって頑張っていると誠意を感じました。ありがとうございました。
- ・30年住んでいるが、議会がようやく市民目線に立ちほんものになってきた。頑張ってください。
- ・報告会の報告は良いが、質問・意見の対応は無理があるのではないか。
参加者が色々な立場の人がいて幅が広すぎる。また、質問が行政批判になってしまう。
- ・本日、図書館で子供連れの親に今日のことを聞いたら知らないとの返事があった。
図書館と一部コミセンだけの掲示ではなく、もっとアピールを！
- ・今後も続けてください。
- ・各分野の専門性を議員にはだしてもらいたい。
- ・指定管理者制度が公共施設すべてと思う。現状のビナレッジの使用勝手が悪い。
- ・今後西口の問題においてもこれから公募との事、市内の現状の会社との関係を問いたい。
- ・参加者にわかる資料を提出してほしい。
- ・今後もこのような議会報告会を開催してほしい。時間が足りなかった。
- ・通路のご質問では、業者が許可まで決めるというのはいかなるものかという危惧があります。
- ・せっかく全ての議員が出席されていたので、説明や回答にも役割をわけたらよかったのでは。あいさつだけではもったいない。
- ・改革の取り組みについて評価、継続して協議していただきたい。
- ・質問要望時間の設定。
- ・事前通告制（質問事項）ファックス利用。
- ・毎年の報告会開催を希望します。また、市民の質問タイムが短すぎた。
- ・もっともっと各現場を3現主義で見えていただきたい。
- ・今後も機会を見ておこなってもらいたい。事前にテーマ知らせてもらいたい。

10 その他、議会についてご意見

いただきましたご意見はさらなる開かれた海老名市議会の実現に向けて今後の参考とさせていただきます

―上今泉―

- ・リサイクルプラザの行事と市の資源対策課との係わりはどうなっているのか。
リサイクルプラザのボランティアとして、今まで活動してきたのに、廃止なので、シルバー人材との係わりはどうなっているのか。資源対策課、リサイクル行事を長年やっている市民はおきざりになっている。
- ・できるだけ、大きな事業に関しては、決定する前に、問題点、メリット、デメリットなど、市民に知らせてほしい。また、ホームページを見れない人も多いので、紙面でお願いします。
- ・今回の報告会は大変在り難く、今後も期待します。
- ・議会報告会後に報告書の発行について検討を。
- ・西口開発より、周辺の道路事情は大丈夫なのか。
- ・食の創造館で中学校の完全給食を取り組んでほしい。
- ・議員定数減には反対です。より多くの議員の意見を取り入れるべきだと思います。
議場の様子が見えない。
議会構造の改善を要望します。
- ・海老名市議会議会報告会のホームページ上での既往録画分について、Macでのアクセスがうまくいかず、市議会事務局にお尋ねしたところ、「Mac対応はWindows並みにはできない」との回答でした。費用のかかるところではありますが、議会当日、傍聴にいくことができない場合の代替案として検討をお願いします。
- ・会議資料の文字が小さく、読み難い。もう少し大きな文字で作成してほしい。
眼鏡をかけても小さすぎると思います。
- ・今後もこのような報告会をお願いしたい。
- ・市の人事異動をみると、適材適所というより、人的な知り合いによって上司から引き抜かれた者が多いと聞いている。窓口で働いている人の意見が取り入れられていないと聞いている。
- ・次回開催に期待します（もっとわかりやすく）第2部を重点に時間配分をしてほしい。
- ・改革を進めてください。
- ・県庁は登庁盤があるのに市議会がないのはおかしい。時代遅れ。横浜市会は、ディスプレイで表示されている。
- ・説明会の開催回数を増やす。
（開かれた議会と市民の関心、理解とチャンスを得るため）
- ・住民の声を反映した全議員が提案者になる条例の制定。
- ・一過性に終わらず、継続を希望。
- ・とても真面目な答弁で良いと思う。

- 議会改革の原点は、傍聴席の配置であります。2Fで議員、市役所側の幹部がみえないのは、どうかと思う。傍聴席の変更があって、議会改革のスタートです。
- インターネット録画について現在、1人の議員が2, 3項目について質問され、約1時間分がまとまっている。自分の関心関係ある部分を視聴しようと思っても始めから見ないとでてこない。1項目ごとに分割し、見たい項目をクリックすると視聴出来るようにしてもらいたい。

—門沢橋—

- 議会改革については、市民に問うより、自分たちの問題意識の中から本気で取り組みやすい。
- 開かれた市議会とはなんぞや？それほど閉ざされているとは思いませんか？
- このような内容であれば、自治会連合会と行った方がよいのでは？
- 学校給食の問題が昨年から10件、市長への手紙10件以上、品質管理の業者委託指導を1提案。
- 政務調査費の公開について、検討ではなく、積極的にすすめるべきではないでしょうか。
- 他市の報告会に何度も参加していますが、今日に限りだと思いますが、進行に未熟さを感じます。次回に期待します。
- 上記の問題ですべて現在は一定化していると考えです。理解できない。すでに議員の協議によるということが多い。問題提議を先にしてほしい。
- 年2～3回議会報告会をコミセンごとに開催してほしい。
- 現在改修中の市立中央図書館について、改修を決定する前に広く市民の意見を聞いてから計画を決定するべきである。私は現在の改修は反対です。
- 若い方、女性などがあつまれる場に、そして意見を気軽に言える雰囲気！
- 西口側が開発されますが、駅周辺には是非トイレの設置が必要と思います。海老名市の益々の発展を。駅周辺の安全・防犯・きれいにしてほしい。
- 皆さまのご活躍祈念します。
- 議会のツイッターとかで実況してほしい。
- 市民も要望や議員一人ひとりの賛否を問うなどいま一步。継続して報告会のやり方を充実させてほしい。
- 市民も要望や議員一人ひとりの賛否を問うなどいま一步。
- 継続して報告会のやり方を充実させてほしい。
- 市議会へのアピールをもっとすべき。
- 議案7号について議会でもっと慎重に深めてほしい。

【委員会での検証結果】

○ 告知方法について

- ・開催しているコミセンの地域以外の自治会は、行きづらかった。
- ・自治会への配慮が必要。
- ・もっとソフトな見出しがよかったのではないか。
- ・次回、どこでやるのかという質問があった。
→もう少しやわらかい内容で、開催場所の近隣地域に配慮した告知を心掛ける必要がある。



○ 開催場所、回数について

- ・3回以上の開催、中央地区での開催。
- ・小規模で実施するなら、会場数を増やす。今回の同程度であれば3会場程度でよい。
- ・2回が適正。
- 北部、中部、南部地区での開催を基本とする。収容人数が大きい会場として各地区 1 回での開催とするか、小規模な会場として開催回数を増やすこととする。

○ 開催日について

- ・参加人数で比較すると土曜日開催にした上今泉コミセンの参加人数が多い。土日開催は重要。
- ・参加者の都合で、参加している感があった。
- 休日の参加者が多いことから休日が参加しやすいと考えるが、平日開催の配慮も必要。

○ 開催時間について

- ・参加しやすい時間だったと思う。いろいろな方法で検討は必要。
- 世代によってライフサイクルが異なっているため、多様な時間帯を検討して開催することが望ましい。

○ 報告会の時間について

- ・2時間以上だと飽きる。
- 報告会は2時間程度で報告会を組み立てるのが望ましい。

○ 報告会の内容（第1部）について

- ・予算については、資料があれば議長の総括説明は不要。
- ・どのような視点で議案の協議されたのかというところを詳しく報告すべき。
- ・資料がないと、聞いてもわからない。
- ・代表者だけでなく、構成委員がもっと説明に加わってもよかったのでは。
- ・資料と説明に連動性がなかった。

→全ての事業を紹介するのは難しいので、主だったものを説明する方法が望ましい。
また、説明に当っては資料と連携させてよりわかりやすく、聞きやすくすることが必要。

○ 報告会の内容（第2部）について

- ・議会報告会と議員個人の報告会は分けて考えるべき。
- ・個別の施策・市民要望は各議員が報告会にて聴取するもの。
- ・議会改革のテーマは適切だった。
- ・議会について、誤解している市民が認識を改めることもできた。
- ・意見交換ではなく、意見聴取だった。
- ・個人の報告会ではないので、いろんな方の意見を聴取できたほうがよかった。

→テーマ設定は必要である。意見聴取会としてのスタンスも適切だった。時間不足や議会として回答できないテーマではなく、回答できるテーマ設定が必要。

○ アンケートについて

- ・質問・要望については、回答していく必要がある。
- ・今後、HP上で回答を行う。

○ 報告書について

- ・発行したほうがよい。
- ・議会内でしっかりと議論して作成・発行する必要がある。
- ・インターネットが見られない環境の市民にどのような対応をするのか。
- ・概要を議会だよりに掲載することが望ましい。



【総括】

海老名市議会 40 年超の歴史の中で初めての議会報告会でした。

平成 24 年の議会改革検討会から協議を開始し、平成 26 年の議会改革特別委員会での協議を経て、本年（平成 27 年）の議会改革特別委員会でさらに協議を進め、実現することができました。「本市議会では、開かれた議会を目指し、市民の負託に的確に応えられるよう議会活動の状況等について説明責任を果たすとともに、市民の意見や要望等を広聴するなど、市民との対話の機会を図るため、議会が主体となって議会報告会を開催する。」という目的のもと、実施計画書に沿って実施しました。

今回の報告会は 2 部制とし、第 1 部では、三常任委員会ごとに、直近の 3 月議会における議案審議・予算審査の中から、いくつかの議案・予算項目について、議員から出された質疑や意見について報告しました。続く、第 2 部では、議会改革・子ども施策について参加者みなさまのご意見を伺いました。

第 1 部では、資料が分かりづらいとのご指摘や、議案に対する議員の意見や主張について、更に詳しく知りたいといったご意見もあったことから、資料については、定例会資料を再編集したり新規作成するなどしてさらに分かりやすく、また、賛成・反対、それぞれの立場の議員の意見について、さらに詳しく述べる必要性を感じました。

第 2 部では、あらかじめテーマを設定していましたが、テーマを絞らずにもっと自由に意見交換できる時間を確保してほしいといったご意見や、地域祭事における公職選挙法との関連、政務活動費の使途についてのご意見があり、議員の倫理についても高い関心が示されました。

開催場所日時については、初開催であることもあって、今回の結果で開催スタイルを確定することはできませんが、両会場とも参加者の 4 分の 1 強は近隣地域外からでした。初回であることの関心度の高さによるところが大半ではないかと推測できるものの、市の面積が小さいながら公共交通が発達し、また、自動車などの多様な交通手段が確保されている現代においては、さほど移動は苦にならないということではないかと想像できます。そうなりますと、むしろ駐車場確保は絶対条件であり、ある程度の駐車台数が一定数確保されることによる自家用車等による来場者誘導、また主要駅海老名駅からも遠くないことによる公共交通機関を利用した来場者誘導、双方の利便性を鑑み、文化会館やピナレッジを核にして展開していくのが望ましいと思われます。また開催日時については、週末開催の方が来場しやすい印象でした。

これまで市議会全体として、直接市民のみなさまから意見をお伺いする場がなかったことから、政治不信を払しょくする意義もふまえ、議会報告会を実施することが市民の負託に応える重要な取り組みのひとつになったことを実感しました。



